

東京外国為替市場委員会 第 176 回会合 議事録

開催日時 2014 年 10 月 15 日 13 : 00～14 : 30
場 所 日本銀行本店 新館 9 階中会議室 B
議 長 星野 昭
副 議 長 大西 知生
副 議 長 竹中 浩一
書 記 井上 広隆
出 席 者 21 名

I. 委員の退任について

古海委員から退任の意思が示され、了承されました。

II. 役員の選任について

星野議長より、河合書記から今回の委員会をもって退任したいとの意思が示されたとの報告があり、了承されました。また、河合書記の後任として、以下の方から委員への立候補届けがあったとの報告があり、下記候補者は全会一致で新委員に選任されました。また、井上委員から、書記について立候補する意思が示され、全会一致で承認されました。

井上 広隆（日本銀行）

III. 委員の任期満了・再任について

星野議長より、宗川委員の任期が満了することが報告されました。宗川氏から、委員に再び立候補する意思が示され、全会一致で了承されました。

IV. 小委員会報告

1. 運営小委員会

廣田小委員長より、各小委員会報告など本日の議題について話し合われた旨が報告されました。

2. Code of Conduct 小委員会

大西小委員長より、外国為替取引に関するガイドラインに関する意見交換を行った旨の報告がありました。

3. BCP 小委員会

星野小委員長より、3 市場合同 BCP 訓練を 12 月 9 日に実施する予定である旨の報告がありました。

V.バイサイド準備委員会について

星野議長から、バイサイド準備委員会の対象メンバーの選定を進め、業界毎に会合を持ち、各テーマに関する意見交換を進めていく旨の説明がありました。

VI.FSB 最終報告書のリリースについて

井上書記から、FSB による外為ベンチマークに関する最終報告書のリリースを受けた対応について説明がありました。

VII.その他

本委員会とは別セッションとして、JP モルガン・チェース銀行川鍋氏から、「フォワード・マーケットの最近の動向と今後の見通し」について、プレゼンテーションがありました。

以 上

(別紙)

東京外国為替市場委員会委員名簿 (10月15日現在)

<委員>

議長・BCP小委員長	○星野 昭	(三菱東京UFJ銀行)
副議長・CoC小委員長	○大西 知生	(ドイツ証券)
副議長・市場調査小委員長	○竹中 浩一	(みずほ銀行)
書記	○井上 広隆	(日本銀行)
運営小委員長	○廣田 剛	(三菱UFJ信託銀行)
広報小委員長	大木 一寛	(EBSテイリングリソースジャパン)
法律問題小委員長	○今西 晋嗣	(三井住友信託銀行)
オペレーション小委員長	○花生 浩介	(香港上海銀行)
Eコマース小委員長	○石橋 優	(三井住友銀行)
NDF慣行整備小委員長	○廣田 泰司	(JPモルガン・チェース銀行)
教育小委員長	○大柿 敦郎	(野村証券)
	○石川 昌信	(トウキョウフレックス上田ハロー)
	○Joseph A. Kraft Jr.	(バンク・オブ・アメリカ・エヌ・エイ)
	○宗川 雄視	(トムソン・ロイター・マーケット)
	○古海 敏勝	(シティグループ証券)
	○宮崎 誠	(CLS)
	○好川 弘一	(スタンダードチャータード銀行)

<準委員>

	○伊藤 祐介	(マネー・ブローカーズ・アソシエーション)
	○筒井 慎一	(みずほ銀行)
	○須田 剛彦	(三菱東京UFJ銀行)
	○高田 良博	(日本銀行)

<オブザーバー>

	渡辺 政顕	(財務省)
--	-------	-------

(注) 敬称略(順不同)。○は今回出席。